

## わいわいプラス 支援プログラム

営業時間				送迎実施の有無		
法人理念	子ども達の将来の成長と自立に向けた基盤を築く。就学に向けて学習等の準備を支援する。					
支援方針	マンツーマンでの特性を生かし、その児童に必要と思うことを見極めて支援します。					
支援内容						
対象児	I		II		III	
項目	0歳・1歳・2歳児(〇〇クラス)		3歳・4歳・5歳児(〇〇クラス)		3歳・4歳・5歳児(〇〇クラス)	
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の補助、自立補助				
		靴を履く・靴を脱ぐ		ボタンかけ・衣服の着脱		
	運動・感覚	微細運動や協調性運動を行い本児の個性を見極めて支援を行う。				
		ボールを投げる・その場でジャンプ		階段の昇降・片足ケンケン		スキップ・鉄棒・跳び箱
	認知・行動	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成				
		感覚・知覚・認知の手掛かり支援		数の理解・時間の理解を支援する。		色の種類・ものの形・大小が分かる
	言語 コミュニケーション	聞く・話す・読む・書く・推論する				
		指さし・手振り・音声・言葉		自分の気持ちを言語的に表現できる		文字の読み書き。
	人間関係・社会性					
		模倣行動・感覚遊び		模倣行動・ルールの理解		仲間づくりと集団への参加を支援
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	相談事業所・幼稚園・保育園・学校との連携					
移行支援	就学時に児童の特性を伝えられる様に支援したい。					
家族支援	保護者様の悩みや相談事も含めてお子様への支援を行う。					
職員の質の向上						
主な行事等						

作成日令和7年3月12日

## わいわいプラス 支援プログラム

作成日 令和7年3月12日

法人理念	子ども達の将来の成長と自立に向けた基盤を築く。		
支援方針	マンツーマンでの特性を生かし、その児童に必要と思うことを見極めて支援します。		
営業時間	10:00~19:00	送迎実施の有無	必要に応じ実施 保護者様の送迎が可能ならば保護者様で行う。
プログラム	支援内容(5領域)		
着席まで	挨拶をする。靴を脱ぐ。下駄箱にしまう。手荷物の片付け。手の消毒。一連の流れを支援する。		
着席	始まりの時の挨拶「お願いします」を行う。 今日のカレンダー( 何年何月何日何曜日天気 )が言えるように支援する。 今日の活動予定を見て説明を聞く。		
学習	聞く・話す・読む・書く・計算する・推論することも会話の中で支援しながら本児に必要な課題を行う。		
ゲーム	気持ちのリフレッシュを兼ねパズルやカードゲーム・ボードゲーム等職員や他の児童 と行う。		
運動	積み木やブロック、ドミノ、ドロップグッズ等や工作・洋裁等で手先と指先を鍛錬します。 風船やゴムボール、平均台バランスボール、跳び箱、マット、鉄棒などを活用した軽度な運動。		
フィードバック	児童の目標達成に必要な問題解決や成長促進を目的として軌道修正や動機付けを促すコメントを行います。 その他、心配事や相談事に応じています。		
家族支援			
移行支援			
地域支援・地域連携			
職員の質の向上			
主な行事等			